

リーブ21の医療機器事業が経営力向上計画企業に認定されました

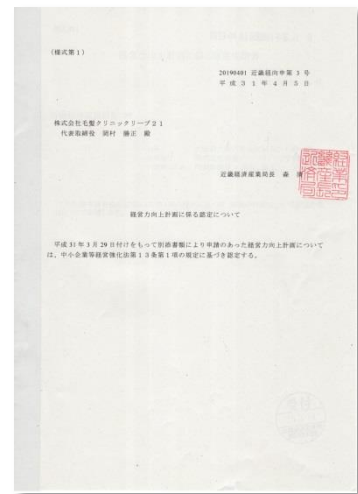
～近畿経済産業局から全社的な経営力向上の事業計画として評価されました～

2019年4月25日

株式会社毛髪クリニック リーブ21（本社：大阪府大阪市中央区、代表取締役社長：岡村勝正、以下リーブ21）は、「頭皮冷却装置」を始めとする医療機器事業のもとで全社的な経営力を向上させる事業計画が、2019年4月5日に近畿経済産業局から「経営力向上計画企業」に認められました。

がん患者の方の中には、抗がん剤治療薬の副作用による脱毛で悩んでおられる方がたくさんいらっしゃいます。リーブ21では新しい事業として、多くのがん患者の方の脱毛の悩みを軽減し、QOL（生活の質）向上に役立つよう「頭皮冷却装置」の研究を進めています。

■「頭皮冷却装置」は、抗がん剤を投与する際に頭皮を冷却し、脱毛を低減させることを目的とした装置です。海外では同様の機器が製造・販売されていますが、キャップが欧米人の頭部形状に適合した仕様になっており、効率的に頭皮を冷却できないケースやサイズ・操作性など、国内医療機関のニーズにマッチしていない場合があります。そこでリーブ21では、日本人の頭部形状に適合したシリコンキャップや簡易な操作性など国内需要にマッチする機器の研究を国内企業とともに取り組んでおります。



(写真上：大阪府の証書)



(写真上：頭皮冷却装置)

【会社概要】

会社名：株式会社毛髪クリニック リーブ21

代表取締役社長：岡村勝正

本社所在地：大阪府大阪市中央区城見 2-1-61 ツイン 21MID タワー22F

設立：1993年11月

資本金：40,000,000円

主要サービス：頭髪の発毛施術サービス

【本リリースに関する取材のお問い合わせ】

株式会社 毛髪クリニックリーブ21 広報部

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-12-2 朝日ビルディング 3階

TEL：03-3510-1321 FAX：03-3510-1311 Email：kouhou@reve21.co.jp